

大阪府では、2040年には、人口が約787万人にまで減少すると想定されています。

急激な**人口減少・高齢化**で市町村にさまざまな**課題の発生**が見込まれます。

例えば、空き家が増えることによって、**治安、衛生環境の悪化、地域のつながりが薄くなる**という課題。

次に、インフラ・公共施設の老朽化によって、**安全安心な暮らしの維持が困難になる**という課題。

そして、公共交通機関の縮小により**生活利便性、まちの魅力が低下する**課題などがあります。

これから、市町村が将来にわたって住民サービスを安定的に提供できるよう、**市町村のあり方や進むべき方向性について、地域の住民の皆さんと議論しながら、検討することが大切です。**

よい良い未来のために、私たち一人ひとり、何ができるのでしょうか。

まずは、**市町村の現状と将来について、知っていただきたいと思います。**

大阪府では、市町村についての情報を発信しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

次に、**市町村とともに、地域の将来を考えましょう。**

難しく聞こえるかもしれませんが、選挙で投票することも地域の未来を考えていただく絶好の機会です。

お子さんやお孫さんが大きくなった時の地域の未来について、一度考えてみてください。